

2020年10月入学

岡山大学大学院社会文化科学研究科
(博士前期課程)

外国人留学生海外特別入試学生募集要項

岡山大学大学院社会文化科学研究科

連絡先 岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当
所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
TEL : 086-251-7357, 7362 (国内から)
81-86-251-7357 (海外から)
FAX : 81-86-251-7350 (海外から)
E-mail : ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

岡山大学大学院社会文化科学研究科の教育における3つの方針（ポリシー）

岡山大学大学院社会文化科学研究科は、文学部、法学部、経済学部の3つの学部を基盤とし博士前期課程と博士後期課程から構成される学際型・融合型の大学院です。博士前期課程には、国際社会専攻、日本・アジア文化専攻、人間社会文化専攻、法政理論専攻、経済理論・政策専攻、組織経営専攻の6専攻があり、人文社会科学系のほとんどの学問領域を網羅しています。

岡山大学大学院社会文化科学研究科は、西日本における学術研究の中核拠点の1つとして国際水準の研究・教育を行い、高度な専門性と幅広い視野および豊かな人間性を備えた有為な人材を育成しています。また地域の行政や企業をはじめとする様々な主体と深く結びつくとともに、地域の文化・社会・経済に貢献する大学院として機能しています。

（1）入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）

博士前期課程においては、最先端の研究に裏づけられた教育を施すほか、多様な分野に関わる複合的・学際的な研究を通して、広く文学・法学・経済学の各分野に通じた高度な知識・能力と技術・判断力を身につけた研究者や専門人の育成をめざすとともに、深い教養と国際的な感覚を身につけ、また物事を多角的に観察・洞察し、柔軟に社会の変化に対応できる能力の向上を図っています。

博士前期課程の組織経営専攻および地域公共政策プログラムにおいては、企業や官公庁・自治体等の個別具体的な組織の運営・経営のためのより適切な能力を身につけようとする人を受け入れています。

求める人材像

1. 当研究科では、文学・法学・経済学の各分野において高度の知識・能力と技術・判断力を身につけた研究者や職業人をめざす入学者を求めています。
2. 当研究科では、人文・社会科学の多様な分野に関わる、あるいは自然科学にまたがる複合的・学際的な新しいタイプの研究を希望する入学者を求めています。
3. 当研究科では、専門的な教育や深い教養を志向する社会人を受け入れます。
4. 当研究科では、キャリアアップやリーダーシップを志向する職業人を受け入れます。
5. 当研究科では、「共生社会の構築」、即ち「人間と人間の共生」、「多文化の共生」、「地域における経済的・政治的共生」等の問題に取り組むことを望む入学者を歓迎します。

（2）教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

博士前期課程では、文学部・法学部・経済学部における基礎的専門教育との連続性に配慮したカリキュラムを編成し、今日における新たな教育に対する要請に応えるべく、複合的・総合的・学際的な教育を体系的に提供できる体制が整備されています。組織経営専攻および地域公共政策プログラムにおいては、地元の企業や官公庁・自治体の現場の経験に触れることができるよう配慮されています。

（3）学位授与の方針（ディプロマポリシー）

博士前期課程では、修士論文などに纏めた研究成果が当研究科の定める学位授与の水準を満たしていることに加え、高度な専門知識を修得の上、特定の課題についての研究を遂行する能力を身につけるとともに、関連の諸課題に的確に対処し得る思考力と行動力を備えている者に対して修士（文化科学、文学、法学、経済学、公共政策学、経営学＝MBA、学術）の学位を授与しています。

目次

1. 募集人員	1 ページ
2. 出願資格	1 ページ
3. 出願資格審査	1 ページ
4. 出願手続	2 ページ
5. 受験番号の通知	4 ページ
6. 入学試験の方法及び入学者選抜方法	4 ページ
7. 合格者発表	4 ページ
8. 入学手続	4 ページ
9. 入試情報開示	4 ページ
10. その他	5 ページ
11. 博士前期課程の担当教員一覧	9 ページ

外国人留学生海外特別入試の特徴等

大学院社会文化科学研究科（博士前期課程）の外国人留学生海外特別入試では、入学志願者が入学試験のための渡日をする事なく、日本国外に居住のまま受験することができます。

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
社会文化科学研究科 (博士前期課程)	国際社会専攻	若干人
	日本・アジア文化専攻	
	人間社会文化専攻	
	法政理論専攻	
	経済理論・政策専攻	
	組織経営専攻	

2. 出願資格

次の各号のいずれにも該当する者

1 次のいずれかに該当する者

- ①外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2020年9月までに修了見込みの者
- ②外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ③研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2020年9月までに22歳に達しているもの
- ④外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められた者

2 岡山大学の大学間交流協定校又は本研究科、文学部、法学部、経済学部の部局間交流協定校を卒業した者及び2020年9月までに卒業見込みの者

3 日本語能力試験1級又はN1を取得している者

4 日本国外に居住し、入学試験を受験するために渡日することができない外国人（日本国籍を有する者及び日本の永住権取得者を除く）。

(注1) 出願資格1-②又は1-③により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。

(注2) 日本国籍を有しない者は、大学院入学後に、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる見込みの者

(注3) 修了（卒業）見込みで出願した者で、2020年9月までに修了（卒業）できない者は入学を取り消します。

3. 出願資格審査

(1) 出願資格審査方法

出願資格1-②又は1-③により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。

該当の入学志願者は、下記(3)の申請書類を、受付期間内に必着するよう「国際スピード郵便」にて下記(2)の申請書類提出先まで郵送してください。

(2) 申請書類受付期間・提出先

2020年3月16日(月)まで(必着)

封筒の表に「大学院社会文化科学研究科博士前期課程外国人留学生海外特別入試出願資格審査書類在中」と朱書きし、「国際スピード郵便」で郵送してください。

提出先：〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(3) 申請書類

①入学試験出願資格認定審査願(所定様式)

②履歴書(所定様式)

③研究業績表(所定様式)又は研究経過報告書(様式任意)(2,000字程度)

④最終学校の卒業(見込)証明書

⑤最終学校の成績証明書

※ 出願書類はすべて原本に限ります。(④、⑤の書類は、受付時に複写し、返却します。)

(注) 上記の書類のうち外国語で作成されている書類は、日本語訳を添付してください。

(4) 申請書類の請求方法

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ(下記URL参照)から、出願資格審査申請書類を取得してください。

URL http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_shinnsa_youshiki

(5) 認定方法

書類審査により行います。

(6) 審査結果について

審査結果については2020年4月3日(金)頃本人あてに「国際スピード郵便」で通知します。なお、いかなる理由があっても提出書類は返却しません。

出願資格が認められた方は、4. 出願手続に従い出願手続を行ってください。事前審査で提出済みの証明書等は、出願手続時に再度提出する必要はありません。

4. 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、下記(5)の出願書類等を、出願期間内に必着するよう「国際スピード郵便」にて下記(3)の出願書類提出先まで郵送してください。

(2) 出願期間

2020年4月20日(月)～2020年5月8日(金)まで(必着)

(3) 出願書類提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(4) 出願上の注意

①出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

②出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。

③出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

④出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

(5) 出願書類等

①入学願書・履歴書（所定様式）

②出身大学の卒業（見込み）証明書

③出身大学の成績証明書

④研究計画書（2,000字程度）（所定様式）

⑤日本語能力試験1級又はN1の証明書

財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催しているもの

⑥写真（最近3ヶ月以内に撮影したもの、縦4cm×横3cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入し、入学願書の所定の箇所に貼付してください）

⑦入学検定料支払証明書（所定用紙に貼付）

入学検定料 30,000円を「10. その他（4）入学検定料支払の流れ」によりお支払いください。入学検定料の支払確認後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、所定用紙の所定欄へ貼付してください。

※2020年4月1日から入学検定料の支払手続きが可能です。

⑧在籍大学（出身大学）からの推薦書（所定様式）

⑨本研究科が必要と認める書類（任意提出）

・学位（学士）論文又はそれに代わる研究論文及び学位（学士）論文の要旨（2,000字程度）

・研究業績等

(注1) 出願書類はすべて原本に限ります。(②, ③, ⑤)の書類は、受付時に複写し、返却します。)

(注2) いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。ただし、次の①～③の場合については、その限りではありません。

①学検定料を支払ったが、出願書類等を提出しなかった場合

②入学検定料を支払ったが、出願が受理されなかった場合

③入学検定料を誤って二重に支払った場合

(注3) 上記の書類のうち外国語で作成されている書類は、日本語訳を添付してください。

ただし、出願書類⑨の学位（学士）論文又はそれに代わる研究論文については、日本語訳は不要です。

(6) 入学願書志望教員欄について

この欄は事前に志望教員の人数把握を行い、指導体制を整えるために記入してもらうものです。記入に際しては、当募集要項の9～12ページ又は岡山大学ホームページ (<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/reserch/index.html>) の研究者・研究情報等を参照し、志望教員に事前連絡の上、必ず記入してください。

(7) 出願書類の請求方法

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ（下記 URL 参照）から、出願書類を取得してください。

URL http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_youshiki

(8) 個人情報の取扱い

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務システムの学校基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

5. 受験番号の通知

(1) 受験番号は、2020年5月18日（月）頃に「入学願書」に記載されているメールアドレス宛に通知します。

なお、到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

FAX：81-86-251-7350

E-mail：ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

(2) 受験番号は、合格発表及び入試情報開示請求の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

6. 入学試験の方法及び入学者選抜方法

応募書類により書類審査を行い、可否を決定します。

配点：書類審査100点

7. 合格者発表

2020年6月5日（金）13時

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には文書で通知します。なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

8. 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は合格通知書とともに送付する「入学案内」により通知します。

(2) 入学手続期間

詳細は合格通知書とともに送付する「入学案内」に掲載しています。

9. 入試情報開示

(1) 開示対象者

2020年10月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程外国人留学生海外特別入試の受験者

(2) 開示内容

①本人の試験成績

②合格者成績情報（合格者成績情報（最高点、最低点）。ただし、合格者が5人未満の場合は開示しません。）

(3) 開示請求方法

入試情報開示請求書(所定様式)に受験番号の通知を添えて、本人が下記(4)の開示請求期間中に社会文化科学研究科教務学生担当あてに提出してください。また、入試情報開示請求書は、社会文化科学研究科ホームページから取得してください。

URL http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_d_kaiji_youshiki
〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(4) 開示請求期間

この開示請求については、2020年10月1日(木)から10月30日(金)(土曜日、日曜日、祝日は除きます。)の9時から17時15分まで受け付けます。

郵送で2020年11月2日(月)以降に到着したものは、2020年10月30日(金)までの消印があれば受け付けます。

(5) 開示方法

入試情報開示請求書の受理後、通知書の準備ができ次第、速やかに開示(発送)します。ただし、提出された入試情報開示請求書及び手続に不備があるときには、開示しない(修正を求める)ことがあります。

10. その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円 [予定額]

授業料(年額) 535,800円 [予定額]

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金の制度があります。

(3) 問い合わせ

本学生募集に関する問い合わせは、下記あてにFAX又はEメールで行ってください。

①出願、専攻分野、指導教員等に関する問い合わせ

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学社会文化科学研究科教務学生担当

FAX: 81-86-251-7350

E-mail: ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

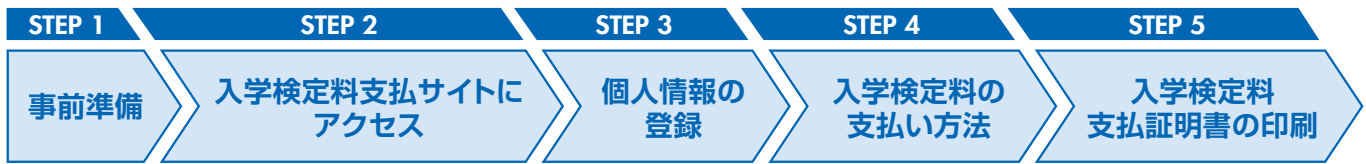
②宿舎に関する問い合わせ

岡山大学グローバル人材育成院・国際部留学交流課

E-mail: housing@cc.okayama-u.ac.jp

(4) 入学検定料支払の流れ

入学検定料支払の流れは、以下のとおりです



STEP 1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
(スマートフォン、タブレットは非推奨)

STEP 2

入学検定料支払サイトにアクセス

サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn>
または、
大学ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html> からアクセス

STEP 3

個人情報の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①試験方式、研究科等

②テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェックを入れてください。

③個人情報(氏名・住所等)

④申込登録完了
受付番号(12桁)メモ

「支払済内容を確認・印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、入学検定料支払証明書の出力ができます。

⑤入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑥入学検定料支払証明書(イメージ)

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。**

登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、個人情報登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

個人情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

個人情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



Famiポート

あなひとコンビニ、FamilyMart

Kステーション



クラブステーション



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

3・4の方法については日本国内からの支払いのみ対応

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ

レジで「インターネット代金支払い」と伝える

「払込票番号(13桁)」を伝える

レジで入学検定料を現金で支払う※

領収書(レシート形式)を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストア スリーエフ

店頭レジ

レジで「オンライン決済」と伝える

「オンライン決済番号(11桁)」を伝える

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学検定料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi

「各種番号をお持ちの方」を選択

「お客様番号(11桁)」を入力

「マルチペイメントサービス」を選択

「確認番号(6桁)」入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学検定料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

ファミリーマート

ファミポート

「代金支払い」を選択

「各種代金お支払い(マルチペイメントサービス)」を選択

「お客様番号(11桁)」入力

「確認番号(6桁)」入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学検定料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

サークルK・サンクス

Kステーション

「各種支払い」を選択

「11桁の番号をお持ちの方」を選択

「マルチペイメントサービス」を選択

「お客様番号(11桁)」入力

「確認番号(6桁)」入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学検定料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

セイコーマート

クラブステーション

「インターネット受付各種代金お支払い」を選択

「オンライン決済番号(11桁)」を入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学検定料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

ペイジー対応銀行ATM

「税金・料金払い込み」などを選択

収納機関番号「58021」を入力

「お客様番号(11桁)」入力

「確認番号(6桁)」入力

支払い内容確認

「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※

ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

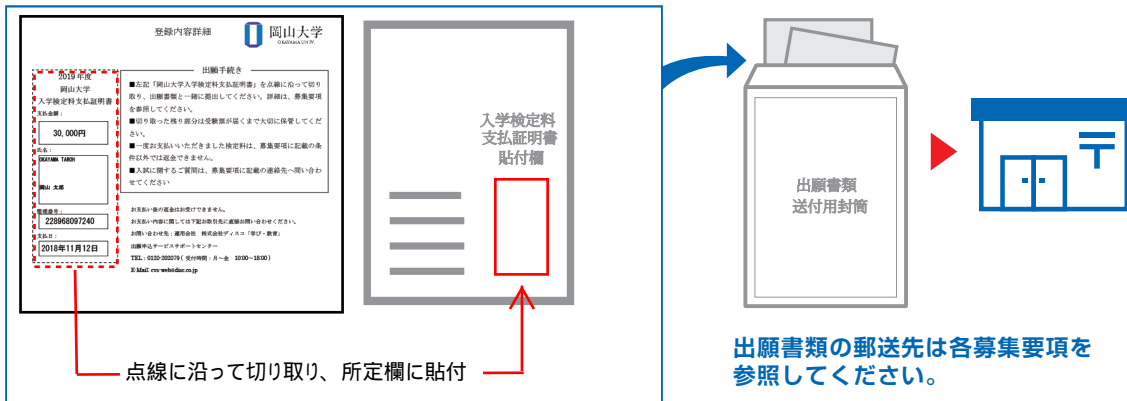
STEP

5

入学検定料支払証明書の印刷

個人情報登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、入学検定料支払証明書を点線に沿って切り取り、所定欄へ貼付してください。その他の出願に必要な書類と併せて出願期間内に届くよう

「国際スピード郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。



<支払完了>

出願時の 注意点

出願は学生募集要項記載の必要書類と入学検定料支払証明書を併せて郵送して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

支払は24時間可能です。個人情報登録、入学検定料の支払は出願締切日17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

11. 博士前期課程の担当教員の一覧

本研究科博士前期課程の専攻・講座・授業科目及び担当教員は、次のとおり予定しています。入学願書の志望教員欄の記入に際して、参考にしてください。なお、入学時の授業科目の開講及び担当教員を約束するものではありません。

(1) 国際社会専攻

(2020年4月1日(予定))

講座	授業科目例	担当教員
国際言語文化論	現代アメリカ文学論, 同演習	未定
	現代イギリス・アイルランド文学論, 同演習	※講師 フォックス・ブライアント・マース
	英語言語論, 同演習	准教授 田中 秀和
	イギリス文学論, 同演習	教授 劔持 淑
	イギリス小説論, 同演習	※准教授 寺西 雅子
	英詩論, イギリス社会と文化	教授 荻野 勝
	Writing with Discussion, Academic Thesis Writing in English	※教授 かいー ニール
	Reading with Discussion, Social Issues in English Speaking Countries	※准教授 ブリチャード ケレブ
	Conversation and Discussion, TESOL Methods (Teaching Skills)	※教授 フジシ ナミ
	Presentation Skills, American Social Issues through the Lens of Humor	※准教授 ルンスキー ジョン
	Issues and Ideas in EFL Composition Studies, Action Research in English Classrooms	※准教授 大年 順子
	比較言語文化論, 異文化コミュニケーション演習	※准教授 岡本 彩子
	現代ドイツ文学論, 同演習, ドイツ語国際試験研究2	未定
	近代ドイツ言語文化論, 同演習, ドイツ社会と文化	准教授 大杉 洋
	現代ドイツ文化論, 同演習, 時事ドイツ語, 同演習, ドイツ語国際試験研究	准教授 アネット シリク
	ドイツ語圏社会1, 日独言語文化交流論	准教授 宮川 栄司
	ドイツ語圏社会2, ドイツ語圏の社会と歴史	准教授 由比 俊行
	ドイツ文芸表象論	**教授 久保田 聡
	フランス言語論, 同演習, 時事フランス語, 同演習	※講師 ルヌ ロイック
	近現代フランス文学論, 同演習, 現代フランス社会演習, フランス現代社会, 日仏合同演習	教授 延味 能都
フランス文芸論, 同演習, フランス文化史	准教授 萩原 直幸	
フランス文学テキスト分析, 同演習, 日仏文化交流, フランス文学とテキスト分析	准教授 野呂 康	
国際法政	国際公務論, 同演習, 国際機構法論, 同演習	教授 黒神 直純
	国際法, 同演習, 国際法適用論, 同演習	※講師 二杉 健斗
	国際裁判論, 同演習, 国際紛争処理論, 同演習	教授 李 禎之
	比較会社法, 同演習, 比較知的財産法, 同演習	教授 張 紅
	国際政治論, 同演習	教授 河原 祐馬
	現代政治論, 同演習	教授 成廣 孝
国際比較経済	日本経済史, 同演習, 現代日本経済史, 同演習	教授 尾関 学
	欧米経済論, 同演習, 欧米経済史, 同演習	教授 福士 純
	東洋経済史, 同演習, 東アジア経済発展史, 同演習	※講師 佐藤 淳平
	中国経済論, 同演習, 中国市場経済論, 同演習	教授 藤 鑑
	世界経済論, 東アジア経済論, ビジネス・ロジスティクス	教授 津守 貴行
	移行期経済論, 同演習, 中東欧経済論, 同演習	**教授 田口 雅弘
	現代経済学史, 同演習, 経済学史・同演習	未定
	国際コミュニケーション英語, 同演習	准教授 廣田 陽子
インターナショナル・ビジネス1・2, 同演習	准教授 田原 伸子	

(注意) ※印の教員を指導教員として希望することはできません。

**印の教員は2022年3月31日退職予定です。

(2) 日本・アジア文化専攻

(2020年4月1日(予定))

講座	授業科目例	担当教員
日本・アジア言語文化論	近現代日本語論, 同演習	准教授 京 健治
	日本語構造論, 同演習	教授 江口 泰生
	日本中世文学論, 同演習	**教授 田仲 洋己
	日本近世文学論, 同演習	教授 山本 秀樹
	日本近現代文学論, 同演習	准教授 西山 康一
	中国詩歌論, 同演習	准教授 橘 英範
	近現代中国文化論, 同演習	教授 遊佐 徹
言語情報論	個別言語文法論, 同演習	教授 栗林 裕
	言語類型論, 同演習	准教授 片桐 真澄
	現代日本語学, 同演習	教授 宮崎 和人
	社会言語学, 同演習	准教授 中東 靖恵
	談話文法論, 同演習	准教授 堤 良一

**印の教員は2022年3月31日退職予定です。

(3) 人間社会文化専攻

(2020年4月1日(予定))

講座	授業科目例	担当教員
哲学・思想文化論	社会哲学, 同演習	教授 竹島 あゆみ
	現代哲学, 同演習	准教授 植村 玄輝
美学・芸術学	美学, 同演習	准教授 岡本 源太
	芸術学, 同演習	准教授 本田 晃子
	日本美術史, 同演習	未 定
歴史文化論	近現代美術史, 同演習	※准教授 龍野 有子
	東アジア古代・中世史, 同演習	准教授 土口 史記
	東南アジア史, 同演習	*准教授 渡邊 佳成
	ヨーロッパ中近世史, 同演習	未 定
	ヨーロッパ近現代史, 同演習	准教授 吉田 浩
	インド洋海域史, 同演習	准教授 和田 郁子
	日本古代史, 同演習	教授 今津 勝紀
	日本中世史, 同演習	准教授 徳永 誓子
	日本近世史, 同演習	※講師 東野 将伸
	日本近現代史, 同演習	未 定
	考古文化論, 考古学方法論, 同演習, 比較考古学演習	※講師 鈴木 真太郎
	考古文化論, 考古学方法論, 同演習, 比較考古学演習	教授 清家 章
	考古文化論, 考古学方法論, 同演習, 比較考古学演習	教授 松本 直子
考古学方法論演習	准教授 光本 順	
フィールド科学	社会学1, 同演習	教授 藤井 和佐
	社会学2, 同演習	准教授 齋藤 圭介
	文化人類学1, 同演習	教授 中谷 文美
	文化人類学2, 同演習	准教授 松村 圭一郎
	地理学1, 同演習	教授 北川 博史
	地理学2, 同演習	准教授 高野 宏
	メディア表象論, 同演習	准教授 中尾 知代
心理学	社会心理学特論, 心理学演習	教授 堀内 孝
	異文化間心理学特論, 心理学演習	教授 田中 共子
	臨床心理応用実習2, 3, 心理実践実習3, 4 他	教授 安藤 美華代
	臨床心理応用実習2, 心理実践実習3 他	*教授 上地 雄一郎
	臨床心理応用実習2, 3, 心理実践実習3, 4 他	教授 塚本 千秋
	臨床心理応用実習2, 3, 心理実践実習3, 4 他	教授 東條 光彦
臨床心理応用実習2, 3, 心理実践実習3, 4 他	准教授 桑原 晴子	

(注意) ※印の教員を指導教員として希望することはできません。

*印の教員は2021年3月31日退職予定です。

(4) 法政理論専攻

(2020年4月1日(予定))

講座	授業科目例	担当教員
法政理論	現代政治理論, 同演習, 現代権力理論, 同演習	准教授 前田 浩
	ヨーロッパ政治文化論, 同演習	教授 小田川 大典
	法文化論, 同演習	未定
	法哲学, 同演習	教授 大森 秀臣
	現代法社会理論, 同演習	准教授 平田 彩子
	憲法理論, 同演習	准教授 堀口 悟郎
	現代憲法論, 同演習	※准教授 山田 哲史
	行政手続論, 同演習, 行政紛争処理手続論, 同演習	准教授 福重 さと子
	自治体行政手法論, 同演習, 環境行政法論, 同演習	※講師 田代 滉貴
	租税法論, 同演習	准教授 小塚 真啓
	行政学, 同演習, 行政学特殊講義, 同演習	教授 築島 尚
	債権法判例研究, 同演習	※講師 嶋津 元
	物権法, 同演習	※講師 中村 瑞穂
	家族紛争論, 同演習	准教授 中川 忠晃
	紛争処理論, 同演習, 権利救済論, 同演習	准教授 濱田 陽子
	法人企業組織法制, 同演習, 法人企業金融法制, 同演習	教授 赤木 真美
	企業法政策論, 同演習	教授 増田 史子
	雇用政策と法, 同演習, 労働政策と法, 同演習	准教授 土岐 将仁
	現代犯罪法学, 同演習	教授 塩谷 毅
現代刑事法概論, 同演習	教授 一原 亜貴子	
刑事司法制度構造論, 同演習	教授 原田 和往	

(注意) ※印の教員を指導教員として希望することはできません。

(5) 経済理論・政策専攻

(2020年4月1日(予定))

講座	授業科目例	担当教員
経済理論・統計	金融経済学, 同演習	教授 浅野 貴央
	マクロ経済学, 同演習	教授 横尾 昌紀
	ミクロ経済学, 同演習, 応用ミクロ経済学, 同演習	教授 東 陽一郎
	産業組織論, 同演習	准教授 佐藤 美里
	計量経済学, 同演習	准教授 生川 雅紀
	応用計量分析, 同演習	教授 張 星源
	公共経済学, 同演習, 教育経済学, 同演習	教授 古松 紀子
	確率モデル論, 同演習	教授 村井 浄信
	国際経済学, 同演習	未定
政策科学	環境経済学, 同演習, 公共政策論, 同演習	准教授 山口 恵子
	財政学, 同演習, 財政政策論, 同演習	教授 岡本 章
	地域経済政策, 同演習, 都市経済政策, 同演習	教授(特任) 中村 良平
	国際金融論, 同演習	准教授 蔡 暁静
	社会保障論, 同演習, 社会保障制度論, 同演習	教授 岸田 研作
	日本経済分析, 同演習	教授 釣 雅雄
	労働経済学, 同演習	未定

(注意) ※印の教員を指導教員として希望することはできません。

(6) 組織経営専攻

(2020年4月1日(予定))

講座	授業科目例	担当教員
経営学	経営学応用, 人的資源管理論	教授 松田 陽一
	競争戦略論, 企業戦略論	准教授 西田 陽介
	国際経営論, 地域企業論	准教授 戸前 壽夫
	リーダーシップ論, 組織行動論	※講師 尾関 美喜
	マーケティング論, 公経営論	准教授 日高 優一郎
	経営学基礎, 経営組織論	※教授 藤井 大児
	コーポレートファイナンス	未定
会計学	管理会計論	※講師 天王寺谷 達将
	制度会計論	准教授 中川 豊隆
	租税法概論	○国税庁出向教員

(注意) ※印の教員を指導教員として希望することはできません。

○国税庁からの出向者を指導教員として希望することができます。出願前に必ず詳細をお問い合わせください。